

## 自然体験、環境教育を通して子供の健全育成を図る

北村 健・横山 法次・植田 吉則 (NPO 法人三木自然愛好研究会)

### はじめに

三木自然愛好研究会は地域住民に対して自然体験、環境教育、環境保全活動に関する事業を行い、活動を通じて自然と人への理解を深め、地域住民や次世代を担う青少年の豊かな人間性を育むことを目的として、平成9年に発足しました。その目的を達成するために様々な活動を行っています。ここでは子供の健全育成をはかる目的で行っている自然体験学習、および小学校における環境体験学習、自然探索クラブの支援活動を紹介します。

### 1 自然体験学習の場の提供

「自然大好き大人も子供も大集合!」と呼び掛け、3つのイベントを行っています。

#### (1) 水の中の生き物 大はっけん

～小さな生き物を顕微鏡で見よう～

6月23日(土) 細川町脇川 教海寺とその周辺

お堀で希少種のヒメミクリ、メダカ、カスミサンショウウオなどを観察

念仏水(湧き水)の流れる水路でプラナリアなどを観察。

小川でカワムツやドンコ、ハグロトンボのヤゴなどを観察。

寺の集会所でボルボックスやミジンコなどのプランクトン、プラナリアやカゲロウの幼虫を顕微鏡で観察



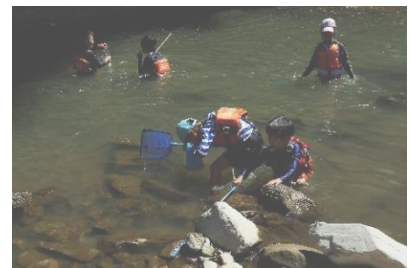
#### (2) 親子川がき教室

～川の生き物とふれあおう～

8月4日(土) 志染町御坂 御坂神社およびサイフォン橋下

サイフォン橋下の川で生き物探し

神社境内で川の生き物学習会



#### (3) むしの冬ごし たんけんたい

～カブトムシのよう虫を見つけて育てよう～

平成31年3月9日(土) 志染町三津田 旧教育キャンプ場跡地の予定

森における生き物同士のつながりや循環や物質の循環、及び虫の冬越しについて学習

虫のお宿(1年前に積み上げた落ち葉や枯枝)をかき分けてカブトムシの幼虫を見つけ、飼育方法を学び自宅で育てる



## 2 小学校における環境教育および自然探索クラブの支援

### (1) 豊地小学校3年生の環境体験学習

増田ふるさと公園の生き物の学習を5回(6/7、7/5、9/13、10/4、10/25)行い、11月3日(祝)のふるさと公園里山まつりで発表した。平成31年2月7日は大賀ハスのレンコン料理を予定



### (2) 豊地小学校と平田小学校の自然探索クラブ(4~6年生)の支援

#### ①空気を感じてみよう 豊地小6/8、平田小5/28

サイフォンの原理、空き缶つぶしなど

#### ②顕微鏡観察 豊地小7/13、平田小6/18

池のプランクトン、プラナリアなどの観察

#### ③魚釣り 豊地小9/28

#### ④顕微鏡観察 平田小10/29

シヤジクモ(細胞質流動、造卵器、造精器)、タヌキモ(捕虫囊)の観察

#### ⑤飛ぶ種、ひつつく種 平田小11/26

飛ぶ種: マツ、トウカエデ、アオギリ、ニワウルシ、アルソミトラの模型



ひつつく種: キンミズヒキ、  
アメリカセンダングサ、  
オナモミ、



#### ⑥火起こし体験 豊地小10/26、平田小H31/2/25の予定

火打石方式



摩擦熱式



弓ぎり



舞ぎり